

3 鳥取市立美保南地区公民館（鳥取市叶）

- 美保南地区公民館では、地元住民により貯留タンクが寄贈されました。
- 駐車場近くに貯留タンクを設置しており、公民館を利用する地域住民への普及に向けた啓発につながっています。

【施設概要】

施設用途: 事務室、会議室、料理講習室ほか
貯留タンク設置: 令和5年9月 貯留タンクの大きさ: 600L



目的・効果

環境配慮

雨水流出抑制

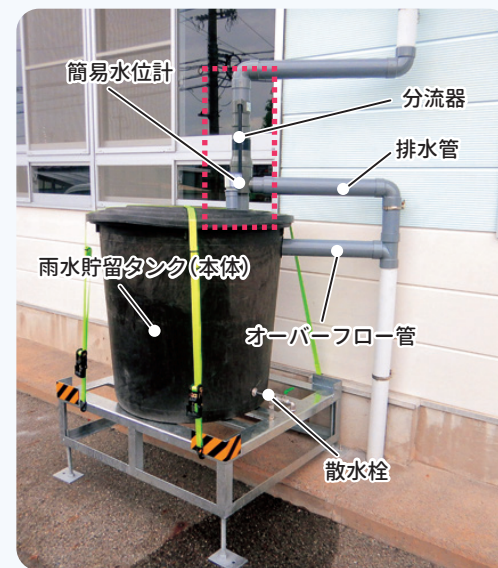
普及啓発



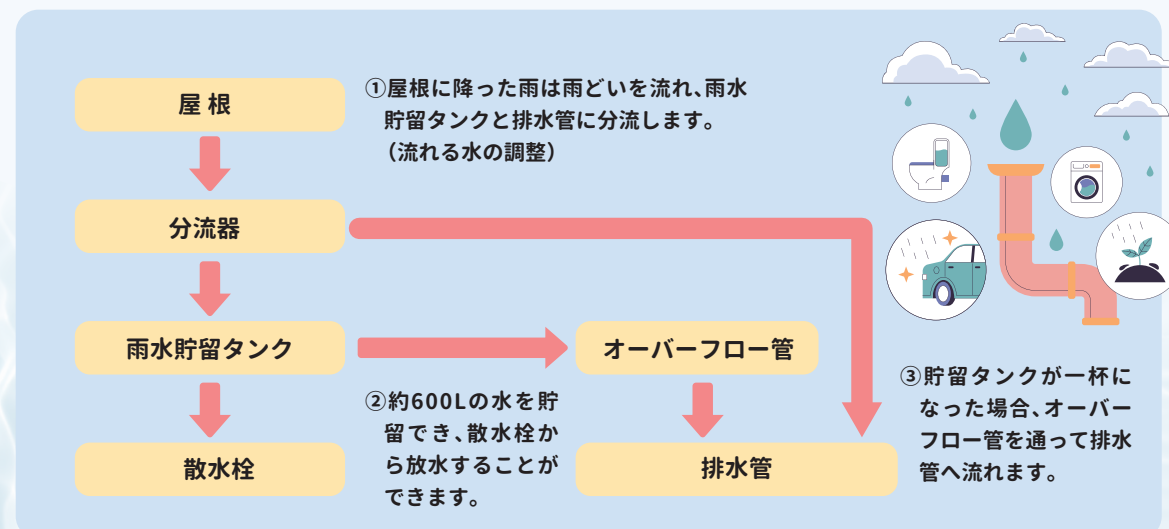
分流器

フィルター

※内部にフィルターがついており、ゴミを取り除いてくれます。



雨水貯留タンク



1 鳥取県立美術館（倉吉市駄経寺町）

- 鳥取県立美術館は「未来を『つくる』美術館」をコンセプトに、令和7年3月に開館。郷土や世界の芸術文化にいつでも親しむことができる環境が整備されています。
- 屋上で集めた雨水は、地下の雨水貯留槽に溜めてごみを取り除き(ろ過)、消毒をした後、トイレの洗浄水や屋外の散水に利用しています。
- 雨水や井水を利用することで、上水道の使用量の削減につながっています。

【施設概要】

施設用途: 展示室、ギャラリー、ホール、ミュージアムショップ・カフェほか
敷地面積: 約18,000m²
延床面積: 約10,600m²
貯留槽設置: 令和6年4月(竣工)
貯留槽の大きさ: 15m³
雨水利用量(平均): 約33m³/月(開館前)
維持管理: 監視装置による自動制御、専門業者による点検、水質検査



目的・効果

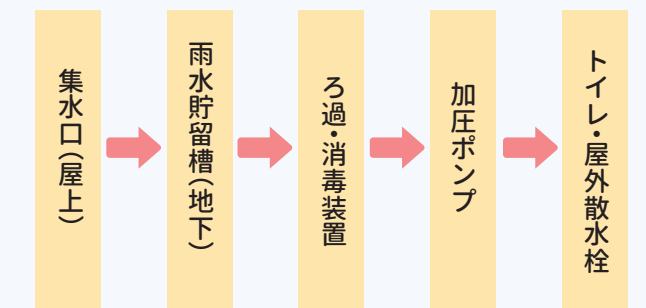
環境配慮

水道使用量削減

利用用途

- ・トイレ洗浄水
- ・屋外散水(植栽の水やり)

雨水利用のフロー図



屋上の集水口



ろ過・消毒装置



屋外散水栓

